

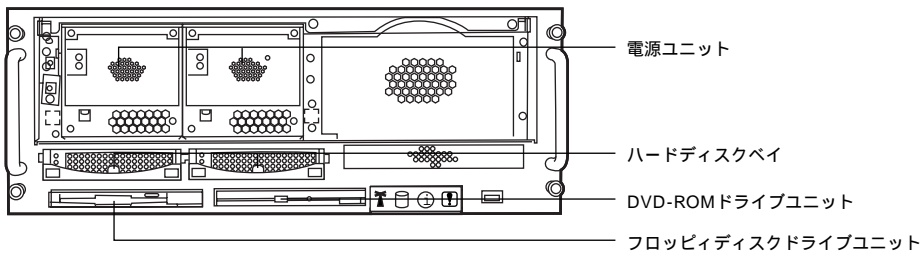
PRIMERGY RX800

システム構成図



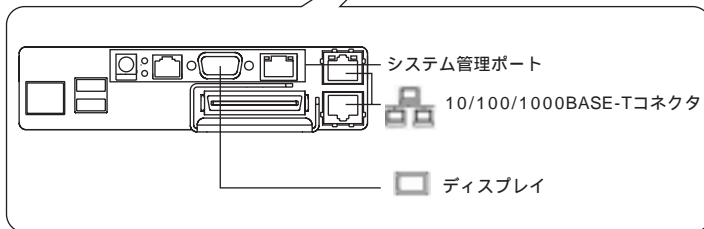
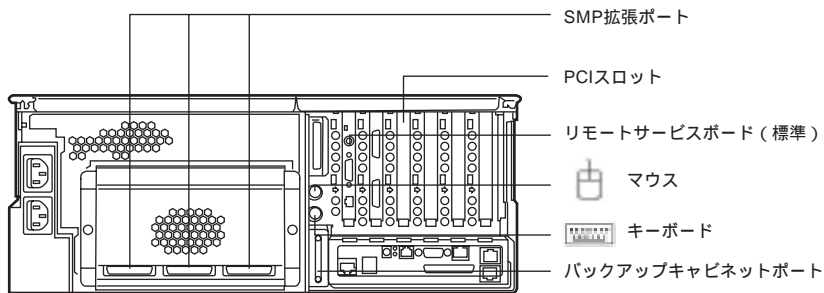
PRIMERGY RX800

本体前面

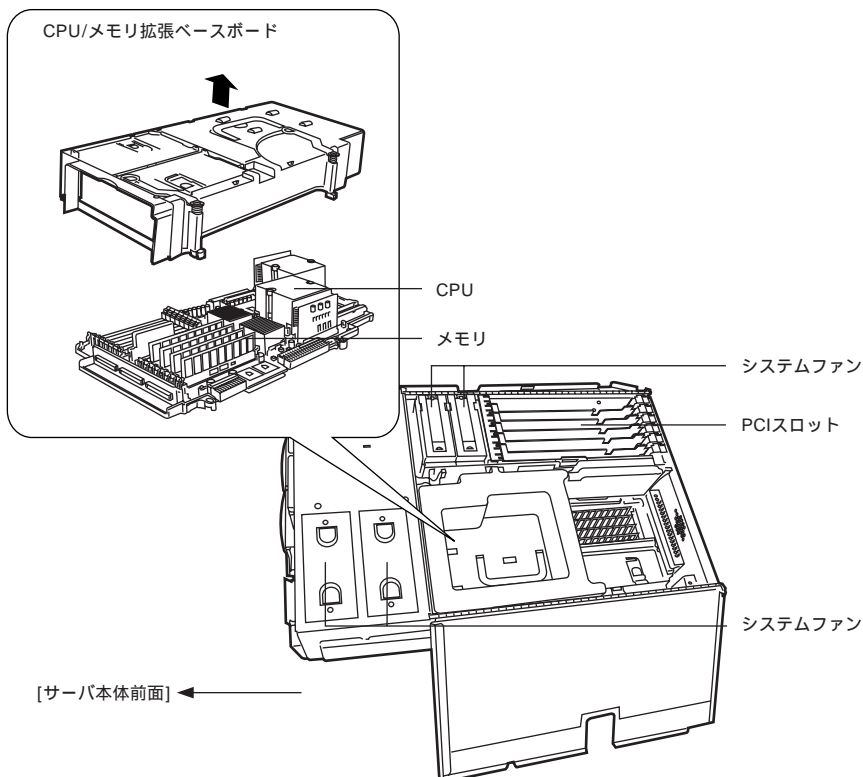


RX800

本体背面



本体内部



PRIMERGY RX800 仕様

品名		PRIMERGY
モデル		RX800
タイプ名称		ラックマウントタイプ
型名	Xeon™ MP 3GHz	PGR8018AA2
CPU		インテル® Xeon™ プロセッサ MP 3GHz
	2次キャッシュメモリ	512KB
	3次キャッシュメモリ	4MB
	プロセッサ数	2 (最大4) (最大8, CPUメモリ拡張ベースボード適用時) (*1)
システムバス(FSB)		400MHz
チップセット		IBM XA-32
メインメモリ	標準	2GB (1GB ECC DDR SDRAM DIMM×2) (Chipkill対応)
	最大 (*2)	32GB (2GB ECC DDR SDRAM DIMM×16) (64GB (2GB ECC DDR SDRAM DIMM×32), CPU/メモリ拡張ベースボード適用時) (*3)
画面制御機能		ATI RADEON 7000, VRAM : 16MB (PCI)
グラフィック表示機能 (*4)		640×480/800×600/1024×768/1152×864/1280×1024ドット
内蔵3.5インチベイ		2 (ホットプラグ対応)
HDD	空きベイ数	2
	HDD標準 (*5)	-
	HDD最大 (*5)	600.0GB
内蔵DVD-ROM		最大 8倍速 DVD-ROM / 最大 24倍速 CD-ROM (ATAPI)
拡張バススロット	PCI-X (64bit/133MHz) [3.3V]	2 (2×フルサイズ)
	PCI-X (64bit/100MHz) [3.3V]	2 (2×フルサイズ)
	PCI-X (64bit/66MHz) [3.3V] (*6)	2 (空き1) (2×フルサイズ) リモートサービスボードで1スロット占有済み
ディスクアレイ		オプション
SCSIインターフェース (オンボード)		内部 : Ultra320 SCSI x 1ch / 外部 : Ultra320 SCSI x 1ch
内蔵FDD		3.5インチ(1.44MB/720KB)
ネットワークインターフェース (オンボード)		2ポート(1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T併用)
インターフェース		CRT(アナログRGB)、シリアルポート(D-SUB9ピン)、キーボード(PS/2タイプMini DIN6ピン)、マウス(PS/2タイプMini DIN6ピン)、USB×3(Ver. 1.1)
キーボード/マウス		オプション
サーバ監視ソフト		ServerView 標準添付 (*7)
リモートサービス機能		標準搭載 (リモートサービスボード)
	専用コネクタ	シリアルポート(D-SUB9ピン)、100BASE-TX/10BASE-T、ACアダプタ (*8)
電源	入力電圧(周波数)/入力コンセント	AC200V(50/60Hz)/引掛型3Pロケット (NEMA L6-15準拠) × 2
	消費電力/発熱量	最大1100W / 3960kJ/h
	冗長電源	標準搭載 (ホットプラグ対応)
冗長ファン		標準搭載 (ホットプラグ対応)
エネルギー消費効率 (*9)		0.021 (F区分)
外形寸法 [W×D×H(mm)]		448 (482(突起部含む)) × 745 (780(突起部含む)) × 177 (4U)
質量		最大50kg
使用環境		周囲温度 : 10 ~ 35 / 湿度 : 20 ~ 80% (ただし結露しないこと)
インストールOS		-
サポートOS (*7)		Windows Server™ 2003, Standard Edition/ Windows Server™ 2003, Enterprise Edition/ Windows® 2000 Server/ Windows® 2000 Advanced Server/ Red Hat Enterprise Linux AS (v2.1 for x86)/ Red Hat Enterprise Linux AS (v3 for x86)

(*1) 2.4.8CPU構成のみサポート。

(*2) OSにより使用可能なメモリ容量が異なります。詳細については、留意事項欄の「OSにおける使用可能なメモリ容量について」を参照下さい。

(*3) 標準搭載されているメモリを取り外す必要があります。

(*4) 実際に表示可能な解像度/色数は、接続されるディスプレイの機能、およびOSにより異なります。

(*5) ハードディスクの容量は1GB=1000Byte換算値です。

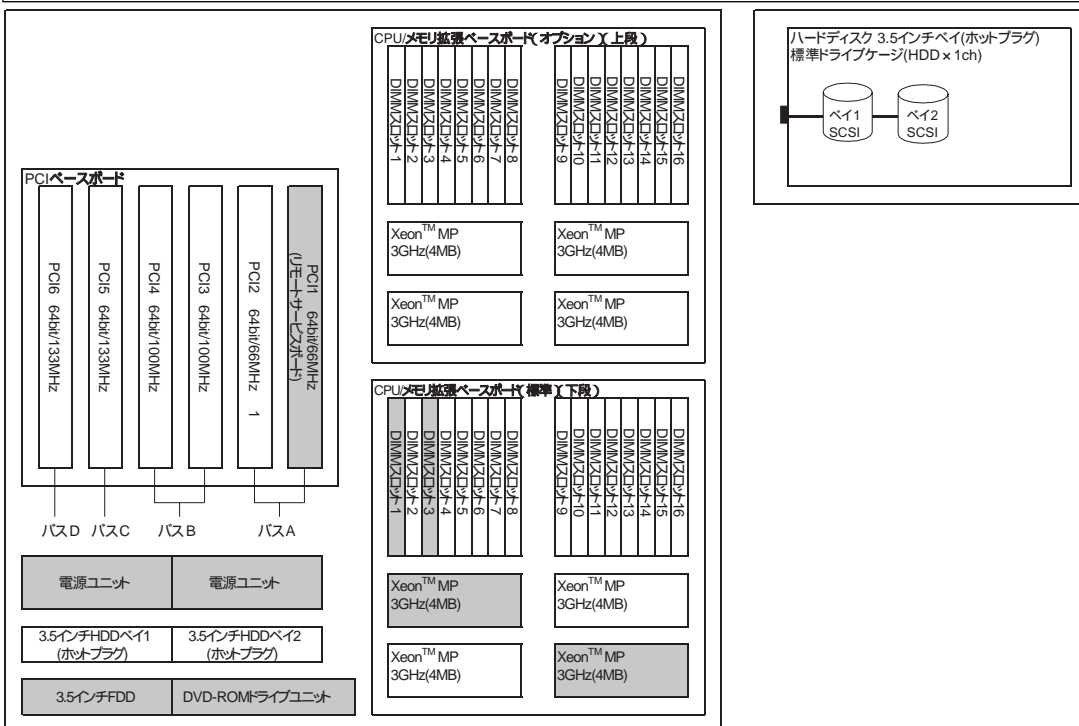
(*6) 33MHz動作のリモートサービスボードを標準搭載しているため、64bit/66MHzのPCI-Xバスは33MHzで動作します。またシリアルポート使用時は使用できません。

(*7) Linuxを動作させるために必要なドライバ/ServerViewは添付されていません。Linux情報は弊社HP(http://www.fmworl.com/biz/primergy/linux/)を参照下さい。

(*8) 電源ユニットとは別にACコンセント(100V)×1が必要です。

(*9) エネルギー消費効率とは省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を、省エネ法で定める複合理論性能で除したものです。

PRIMERGY RX800 構成図



1:33MHz動作のリモートサービスボードをPCI1に標準搭載しているため、33MHzで動作します。またシリアルポート使用時は使用できません。

網かけ部分は標準搭載を示します。

PRIMERGY RX800 オプションカードの搭載枚数

搭載優先順位	搭載カード	バス	PCIスロット				最大搭載枚数	備考		
			バスA	バスB	バスC	バスD				
			1	2(*1)	3	4	5	6		
			PCI-X							
			64bit/66MHz (*2)		64bit/100MHz		64bit/133MHz			
			Full Height							
			3.3V							
高	リモートサービスボード	-	PCI/32bit	-	-	-	-	-	1	標準搭載
	SCSIアレイコントローラカード (2ch/Ultra320)	PG-142E3	PCI/64bit	-	-	-	-	-	5	内蔵/外付けアレイ
	SCSIカード(Ultra160)	PG-128	PCI/64bit	-	-	-	-	-	2	外付SCSI装置接続用
	ファイバーチャネルカード	PG-FC106	PCI-X/64bit	-	-	-	-	-	4	
	LANカード(1000BASE-SX)	PG-1881	PCI-X/64bit	-	-	-	-	-	4	
	Dual port LANカード (1000BASE-T)	PG-1862	PCI-X/64bit	-	-	-	-	-	2	④(*3)

中の数字は搭載順を示す。- は標準搭載を示す。- は搭載不可を示す。

*1) シリアルポートを使用する場合はPCIスロット2は使用不可。

*2) 33MHz動作のリモートサービスボードを標準搭載しているため、64bit/66MHzのPCI-Xバスは33MHzで動作。

*3) LANカードのLANポートは合計4ポートまで搭載可能。

SCSIアレイコントローラカード(PG-142E3)搭載時の注意事項

RX800ではSCSIアレイコントローラカード(PG-142E3)が搭載できない本体がありますので
 ご注意願います。

< SCSIアレイコントローラカード(PG-142E3)が搭載できないRX800本体型名 >
 PGR8012AA / PGR8014AA

PRIMERGY RX800 本体

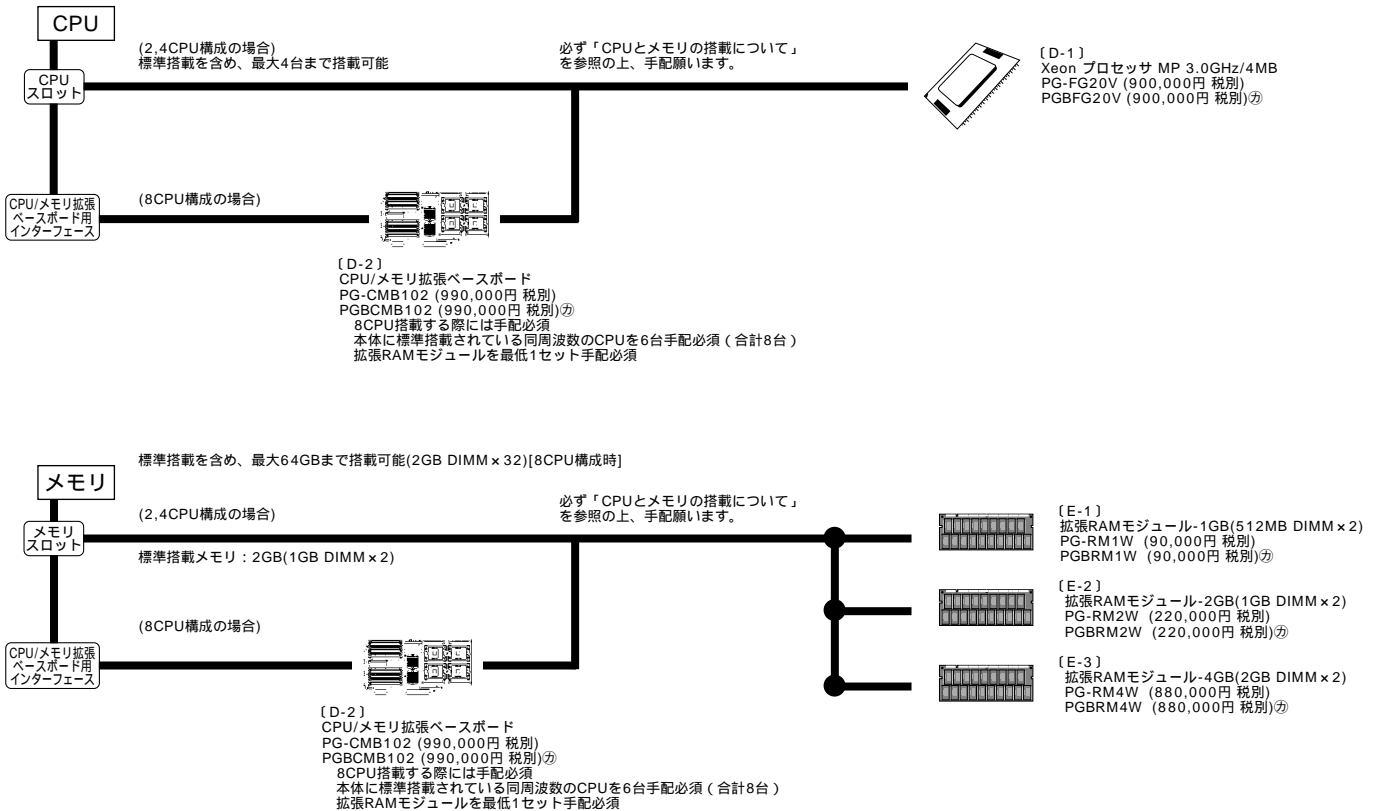
[A-6] PRIMERGY RX800
 [ラックマウントタイプ]

一般モデル



タイプ名	型名	希望小売価格 (税別)	CPU	メモリ	HDD	OS	キーボード/ マウス 標準添付 の有無
ラックマウントタイプ	PGR8018AA2	3,953,000円	Intel® Xeon™ MP 3GHz x2	2GB	-	-	x

PRIMERGY RX800 メモリ/内蔵ディスク等



CPUとメモリの搭載について

1GB
1GB
1GB
1GB

81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96

CPUスロット1 CPUスロット4

CPUスロット3 CPUスロット2

#はスロット番号を示す。

(1) CPUの搭載について
 CPUは、スロット1,2,3,4の順に増設(4CPUまで)します。CPUスロット1,2にはCPUが搭載済みです。
 8CPUに拡張する場合には、オプションのCPU/メモリ拡張ベースボード(PG-CMB102)および
 本体に標準搭載されている同周波数のCPUを6CPU、拡張RAMモジュールを最低1セット手配する必要があります。
 2,4,8CPU以外の構成は未サポートです。

(2)メモリの搭載について
 同容量のDIMMを2枚単位でDIMMスロット1,3(Bank1) 9,11(Bank2) 5,7(Bank5) 13,15(Bank6) 2,4(Bank3) 10,12(Bank4)
 6,8(Bank7) 14,16(Bank8) の順に容量の小さいDIMMから実装する必要があります。
 8CPUに拡張する場合には、オプションのCPU/メモリ拡張ベースボード(PG-CMB102)および
 本体に標準搭載されている同周波数のCPUを6CPU、拡張RAMモジュールを最低1セット手配する必要があります。
 また最大メモリ容量にするためには、標準搭載メモリ2GB(1GB x 2)を取り外す必要があります。

[注] 搭載可能メモリ容量について
 使用するOSにより搭載可能なメモリ容量および使用可能なメモリ容量は、以下のようになります。

搭載メモリ容量	使用可能なメモリ容量
2.0 - 3.0GB	搭載メモリ容量と同じ
4.0GB - 64.0GB	搭載メモリ容量 - 0.2GB*

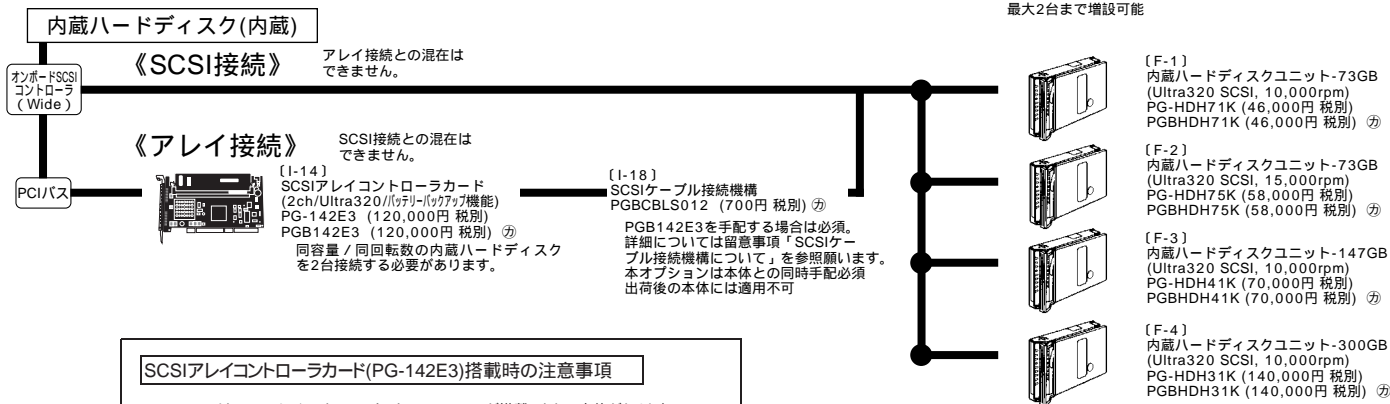
*:0.2GB分をPCIリソース領域として使用します。

本システム構成図に掲載されております商品の価格体系につきましては、市場の価格に近く、お客様にわかりやすい「希望小売価格」となっております。
 PRIMERGY本体等
 また、「標準価格」で提供している商品につきましては、本システム構成図(樹系図)では、で表示してあります。

RX800

OSにより接続可能装置は異なります。詳細はハードウェア一覧を参照願います。
 ㊦：カスタムメイド対象製品を示す。

最大2台まで増設可能



SCSIアレイコントローラカード(PG-142E3)搭載時の注意事項

RX800ではSCSIアレイコントローラカード(PG-142E3)が搭載できない本体がありますのでご注意ください。

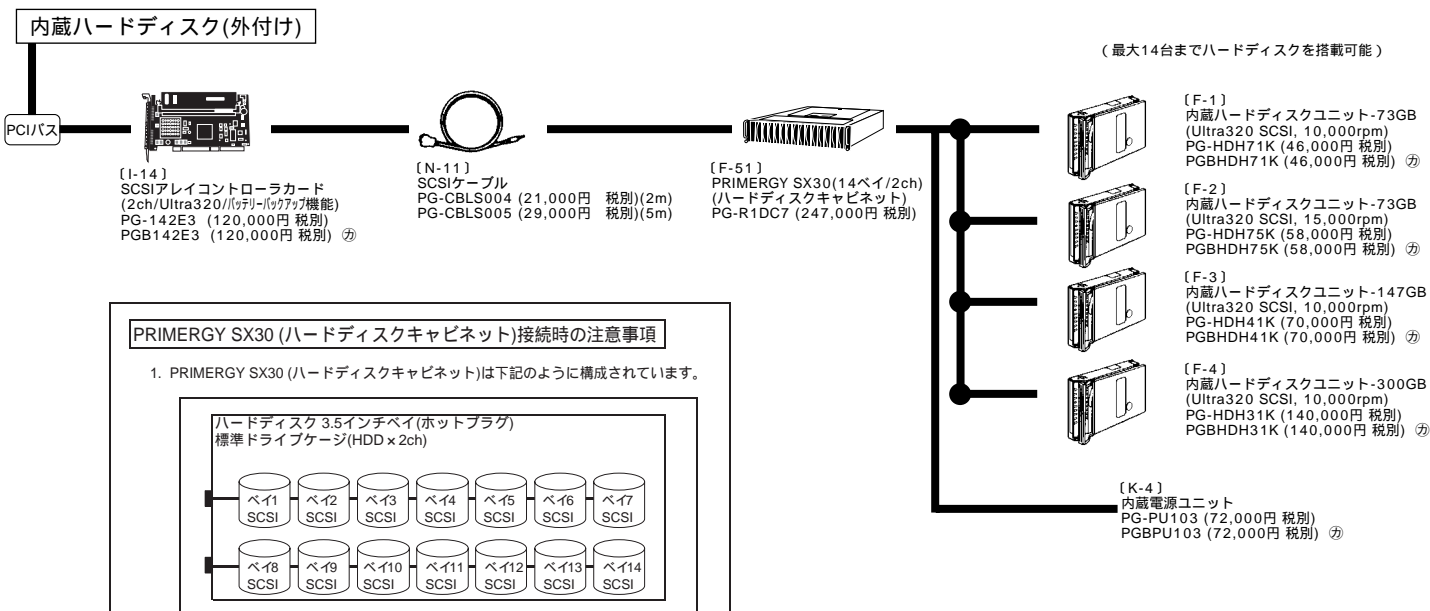
<SCSIアレイコントローラカード(PG-142E3)が搭載できないRX800本体型名>
 PGR8012AA / PGR8014AA

内蔵ハードディスクユニット-300GB(PG-HDH31K)搭載時の注意事項

RX800では内蔵ハードディスクユニット-300GB(PG-HDH31K)が搭載できない本体がありますのでご注意ください。

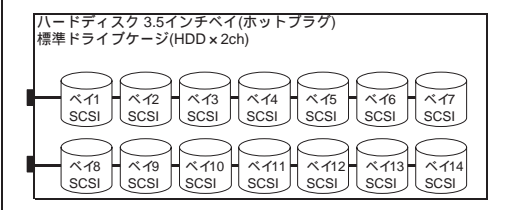
<内蔵ハードディスクユニット-300GB(PG-HDH31K)が搭載できないRX800本体型名>
 PGR8012AA / PGR8014AA

RX800



PRIMERGY SX30 (ハードディスクキャビネット)接続時の注意事項

1. PRIMERGY SX30 (ハードディスクキャビネット)は下記のように構成されています。



2. PRIMERGY SX30 (ハードディスクキャビネット)に内蔵ハードディスクを8台以上搭載する場合には、SCSIアレイコントローラカードの2チャンネル分を使用してSCSIケーブル2本で接続する必要があります。詳細については以下の留意事項を参照下さい。

SCSIアレイコントローラカード接続方法
 SCSIアレイコントローラカードの内蔵ハードディスク / ハードディスクキャビネット同時接続について

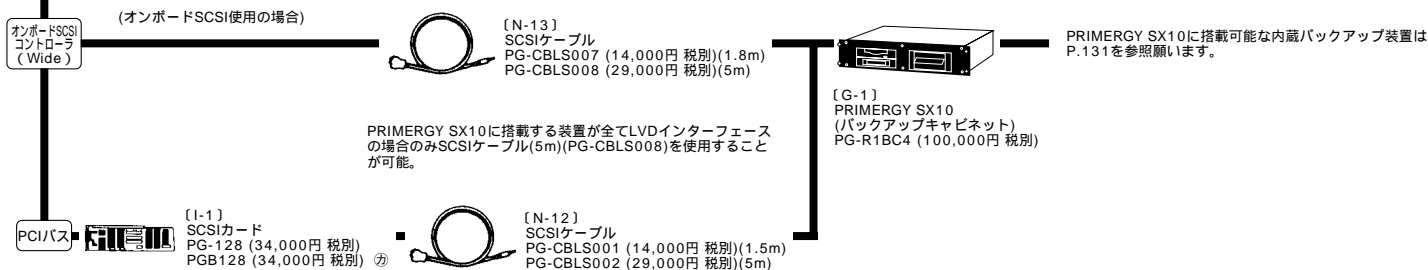
3. PRIMERGY RX800においてSCSIアレイコントローラカード(PG-142E3)でPRIMERGY SX30 (ハードディスクキャビネット)に接続できない本体がありますのでご注意ください。

<SCSIアレイコントローラカード(PG-142E3)で接続できないRX800本体型名>
 PGR8012AA / PGR8014AA

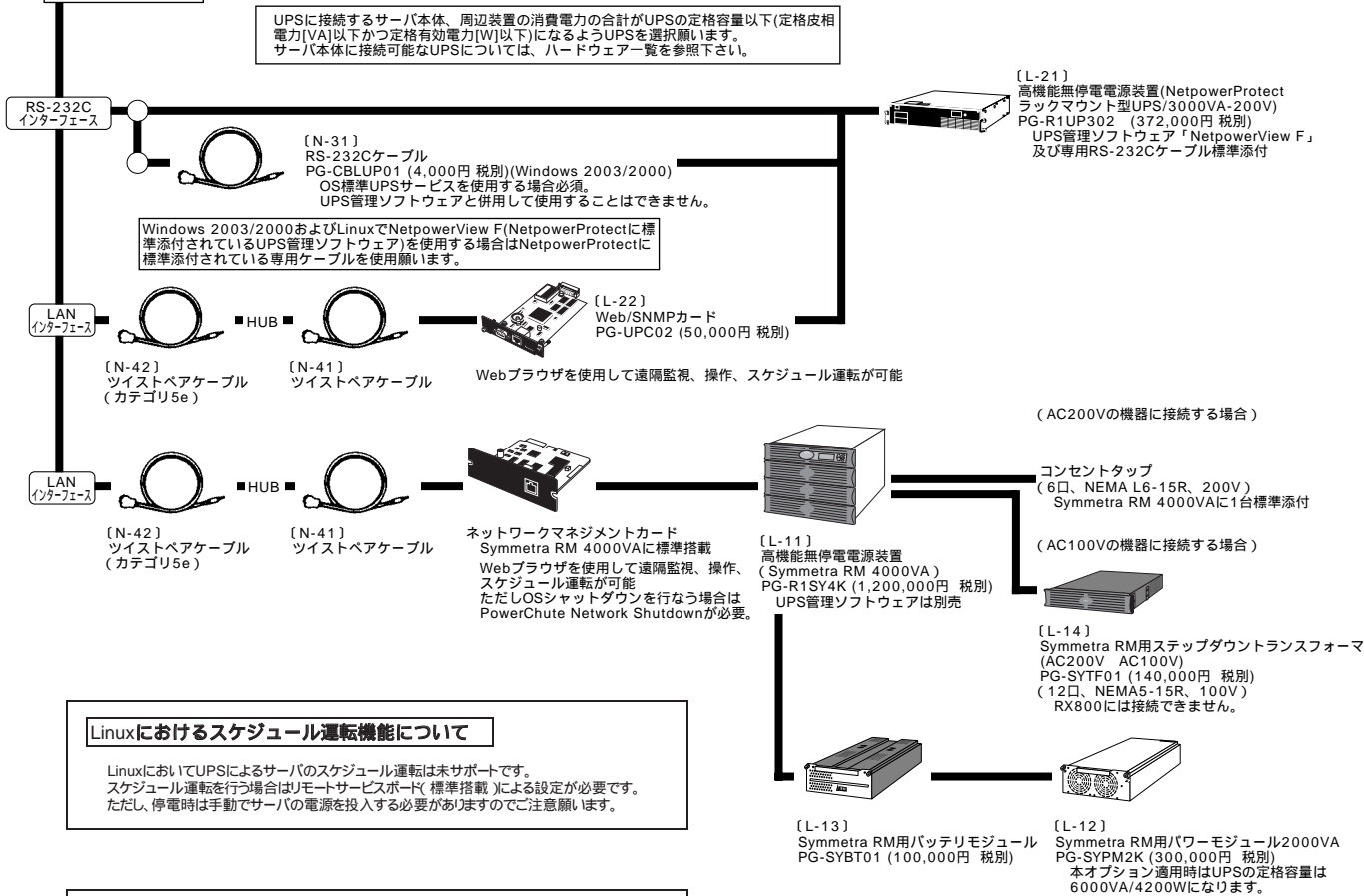
本システム構成図に掲載されております商品の価格体系につきましては、市場の価格に近く、お客様にわかりやすい「希望小売価格」となっております。
 PRIMERGY本体等
 また、「標準価格」で提供している商品につきましては、本システム構成図(樹系図)では、で表示してあります。

OSにより接続可能装置は異なります。詳細はハードウェア一覧を参照願います。
 ㊦：カスタムメイド対象製品を示す。

内蔵バックアップ装置(PRIMERGY SX10使用)



UPS/電源制御



Linuxにおけるスケジュール運転機能について

LinuxにおいてUPSによるサーバのスケジュール運転は未サポートです。
 スケジュール運転を行う場合はリモートサービスポート(標準搭載)による設定が必要です。
 ただし、停電時は手でサーバの電源を投入する必要がありますのでご注意願います。

高機能無停電電源装置(Symmetra RM 4000VA)について

(1) 高機能無停電電源装置(Symmetra RM 4000VA)はパワーモジュールおよびバッテリーモジュールを追加することにより、6000VA/4200Wまで供給電力を拡張できます。構成可能なパターンは下記の通りです。

構成可能パターン	パワーモジュール	バッテリーモジュール
4000VA/2800W	3台 [2+1冗長] <標準構成>	2台 <標準構成>
	3台 [2+1冗長] <標準構成>	3台 (+1台追加)
6000VA/4200W	4台 (+1台追加) [3+1冗長]	3台 (+1台追加)

(2) 高機能無停電電源装置(Symmetra RM 4000VA)における接続機器の消費電力は下記の順序で計算します。

AC200V機器の消費電力の合計を計算します。
 AC100V機器の消費電力の合計を計算し、計算結果がステップダウントランスフォーマの最大出力電力(3500VA/3500W)以下であることを確認します。
 AC100V機器とAC200V機器の消費電力の合計がUPSの定格容量以下(定格皮相電力[VA]以下かつ定格有効電力[W]以下)であることを確認します。

本システム構成図に掲載されております商品の価格体系につきましては、市場の価格に近く、お客様にわかりやすい「希望小売価格」となっております。
 PRIMERGY本体等
 また、「標準価格」で提供している商品につきましては、本システム構成図(樹形図)では表示してあります。

電源について

PRIMERGY RX800は、AC200V電源を利用するため、装置設置に際し、AC200Vの電源敷設工事や二極接地型コンセントの取付け等が必要となる場合があります。設置場所の電源設備についてご確認ください。
 PRIMERGY RX800本体のAC電源ケーブルのプラグ(NEMA L6-15P)および設置場所に必要な電源コンセントの形状(NEMA L6-15R)は以下の通りです。

AC200V AC電源ケーブル・プラグ形状 (NEMA L6-15P)

AC200V AC電源コンセント形状 (NEMA L6-15R)



高機能無停電電源装置 (NetpowerProtect ラックマウント型UPS/3000VA-200V) をご利用される場合、UPSに添付のAC電源ケーブルのプラグ (NEMA L6-20P) および設置場所に必要な電源コンセントの形状 (NEMA L6-20R) は以下の通りです。

AC200V AC電源ケーブル・プラグ形状 (NEMA L6-20P)

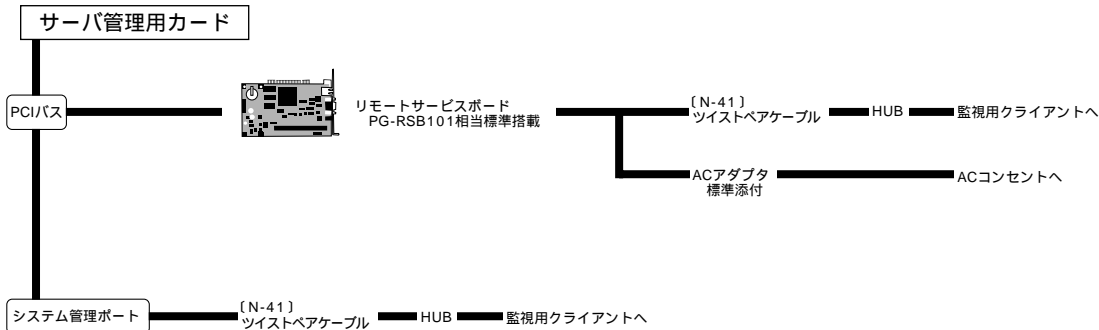
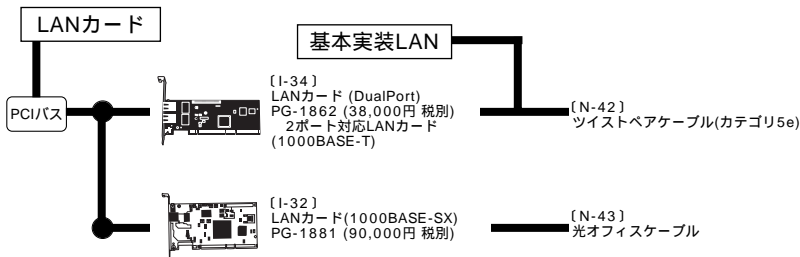
AC200V AC電源コンセント形状 (NEMA L6-20R)



高機能無停電電源装置 (Symmetra RM 4000VA) をご利用される場合、UPSに添付のAC電源のプラグ (NEMA L6-30P) および設置場所に必要な電源コンセントの形状 (NEMA L6-30R) は以下の通りです。
 UPSに添付のAC電源のプラグは25A/5000VAまで使用可能です。最大容量(30A/6000VA)を必要とする場合は、UPSに添付のAC電源のプラグではなく端子台接続に取り替える必要があります。その場合は資格を有した電気技術者による工事が必要です。

AC200V AC電源ケーブル・プラグ形状 (NEMA L6-30P)

AC200V AC電源コンセント形状 (NEMA L6-30R)



本システム構成図に掲載されております商品 の価格体系につきましては、市場の価格に近く、お客様にわかりやすい「希望小売価格」となっております。
 PRIMERGY本体等
 また、「標準価格」で提供している商品につきましては、本システム構成図 (樹系図) では で表示してあります。